



## 河南町が(株)クローバー・テクノロジーズ、 (一社)ESG投資基盤整備機構と包括連携協定を締結

南河内郡河南町は、8月22日、脱炭素社会の実現に向けた取組みの推進、ESG投資を呼び込むことによる地域活性化を図ることを目的として、株式会社クローバー・テクノロジーズ並びに一般社団法人ESG投資基盤整備機構と包括連携協定を締結した。



(左) 一般社団法人ESG投資基盤整備機構 大谷さん (中央) 森田町長 (右) 株式会社クローバー・テクノロジーズ 浅岡さん

### ■コメント

#### ●森田町長

本町では、令和4年3月に「ゼロカーボンシティ」を宣言し、2050年を目途に町内の二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすることを目指して取組みを進めている。

太陽光発電設備への補助を継続し、今年度から電気自動車等の充電設備への補助も開始した。本協定により更に脱炭素化への取組みを推進するとともに、ESG投資による地域の活性化を図りたい。

#### ●株式会社クローバー・テクノロジーズ 代表取締役社長 浅岡保裕さん

河南町は、住宅用太陽光発電システムの設置費補助や水上太陽光発電設備の導入など、先進的な取組みをされてきたが、様々な課題もあるかと思う。課題整理を行った上で、地域住民が主体となるような手法について協議を重ね、私が生まれ育った美しい豊かな河南町を未来に残していけるよう取り組んでいきたい。

#### ●一般社団法人ESG投資基盤整備機構 専務理事 大谷尚さん

SDGsの課題解決におけるESG投資を活用し、誰一人取り残さない「ジャパンブランドとしてのESG投資」により、地域住民の方々が主体となって参画できるような事業を実現したい。また、ESG投資による農福連携(農業と福祉の連携)にも取り組み、町のまちづくりに貢献したい。

**【本件に対する問い合わせ】**

〒585-8585 大阪府南河内郡河南町大字白木1359-6 総合政策部 秘書企画課  
TEL:0721-93-2500 FAX:0721-93-4691  
担当者:高山 メールアドレス:hisho@town.kanan.osaka.jp